

マンガから考える ジェンダー

～表現・ジャンル・メディアを中心に～

講師 京都精華大学理事長
マンガ学部教授
吉村 和真さん

私たちがイメージする「少年・少女マンガらしさ」とは何でしょうか？マンガに潜むジェンダー表現やステレオタイプ、無意識の偏見が読者に与えている影響を、実際の作品を交えながらわかりやすく解説します。

と き **10月24日 土**
14:00～16:00

ところ 茨木市立男女共生センターローズWAM
5階 501・502

対 象 どなたでも

定 員 先着30人

一 時 10月16日(金) 17:00までに要申込み
保 育 1歳以上の未就学児・定員あり、有料



よしむら かずま
吉村 和真 さん

1971年、福岡県出身。京都精華大学マンガ学部教授、理事長。専門は思想史・マンガ研究。「マンガを読む」ことが日常になるまでの歴史と、それが人間の思想や価値観に与える影響を多面的に研究中。2001年の日本マンガ学会設立や2006年の京都国際マンガミュージアム開館など、マンガ研究の環境整備に奔走。近年はこれまでの研究成果を社会還元すべく、全国的な産官学連携や講演活動を展開している。主な著書に『「はだしのゲン」がいた風景』（梓出版、2006年）、『差別と向き合うマンガたち』（臨川書店、2007年）、『障害のある人たちに向けたLLマンガへの招待』（樹村房、2018年）、『マンガノミカタ』（樹村房、2021年）など。近著に論文「思想史・マンガ研究による「マンガの黒人描写問題」再考」（雁回書房、2026年）がある。

申込は **10/5 (月) 9:00** から
窓口・電話・WEBにて受付



072-620-9920



右図から
→



■主催・お問い合わせ

茨木市立男女共生センターローズWAM

〒567-0882 茨木市元町4番7号

TEL 072-620-9920

<https://www.city.ibaraki.osaka.jp/kikou/shimin/wam/>